



OTSUKI

福祉
おおつき

2023.6.1

No.121

令和5年6月1日発行 第121号
OTSUKI social welfare conference 2023 Jun.

大月町ふれあいのまちづくり

社協だより



春の歴史探訪
健康ウォークで



清王へ

行きました。



大月町社会福祉協議会

〒788-0311 高知県幡多郡大月町鉾土603
TEL0880-73-1119 FAX0880-62-4878

令和5年
3月29日(水)

社会福祉協議会の評議員会で令和5年度の事業計画並びに収支予算を審議し、決定しました。

事業計画

目標

だれもがみんな、自分らしく生きるために
共に支え合える地域づくり

重点目標

- ① 地域福祉活動計画及び地域福祉計画に基づいて地域福祉活動の推進を図る
- ② ふれあいのまちづくり事業の推進を図る
- ③ 介護保険法及び障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する為の法律等の介護サービス等事業の充実を図る
- ④ 在宅介護者の介護負担の軽減と孤立予防の取り組みの推進を図る
- ⑤ ボランティアセンター機能の充実を図る



社協の事業

●ふれあいのまちづくり事業の推進

- 心配ごとなんでも相談
(行政相談)



- 愛の三声ふれあい
郵便事業



- 社会福祉大会の開催



- ふれあい弁当
配食サービス

- 緊急カード、ふれあい安心カードを配備

- ボランティア体験学習/
福祉活動推進校



- 健康づくり事業
(輪投げ大会)
の開催



●介護保険等の事業

- 居宅介護支援事業



- 訪問介護・障害福祉サービス

- 特定及び障害児相談支援事業



- 訪問入浴サービス

- デイサービス「さんご」
- グループホーム月のなごみ
- グループホームのんびり館



- 有料老人ホーム高原の郷
- 介護予防・日常生活支援総合事業通所型サービスA
／ほっとデイチャレンジャー

●あったかふれあいセンター 「ほっとセンター」事業



- 各福祉団体の事務局
- 大月町民生児童委員協議会
- 大月町老人クラブ連合会
- 大月町共同募金委員会
- 日赤大月町分区分

●その他主な事業・活動



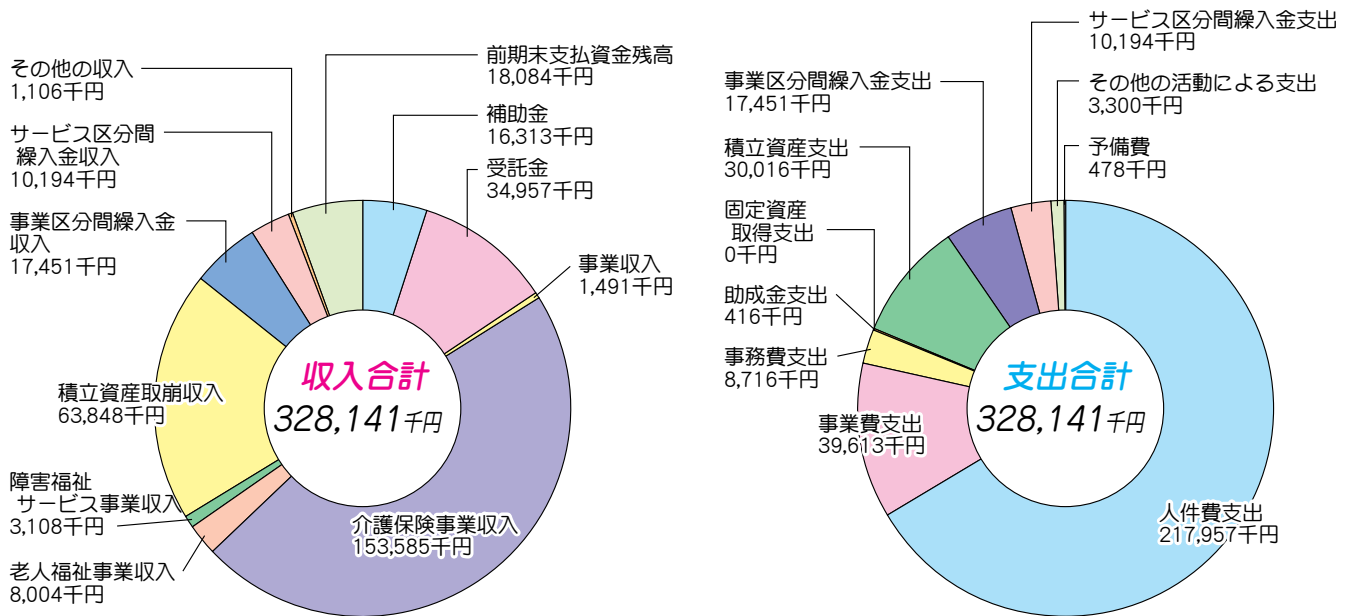
- 地域の集いの場
ふれあいサロン



- 暮らしの応援団
町のお助けマン活動

- 障害者野外出前ふれあいサロン
「七転び八起き会」
- 認知症家族の会
「いきいき家族の会」
- 生活困窮者自立相談支援事業
- 生活福祉資金貸付事業
- 日常生活自立支援事業
- 傾聴ボランティア派遣事業

令和5年度 収支予算



収入

単位：千円

科 目 (大区分)	本年度予算(A)	前年度予算(B)	比較増減(A)-(B)
補助金	16,313	15,702	611
受託金	34,957	33,491	1,466
事業収入	1,491	1,351	140
介護保険事業収入	153,585	153,581	4
老人福祉事業収入	8,004	6,682	1,322
障害福祉サービス事業収入	3,108	3,632	△ 524
積立資産取崩収入	63,848	69,878	△ 6,030
事業区分間繰入金収入	17,451	17,857	△ 406
サービス区分間繰入金収入	10,194	16,555	△ 6,361
その他の収入	1,106	1,045	61
前期末支払資金残高	18,084	17,832	252
収入合計(1)	328,141	337,606	△ 9,465

支出

単位：千円

科 目 (大区分)	本年度予算(A)	前年度予算(B)	比較増減(A)-(B)
人件費支出	217,957	217,376	581
事業費支出	39,613	39,589	24
事務費支出	8,716	8,064	652
助成金支出	416	416	0
固定資産取得支出	0	3,525	△ 3,525
積立資産支出	30,016	30,022	△ 6
事業区分間繰入金支出	17,451	17,857	△ 406
サービス区分間繰入金支出	10,194	16,555	△ 6,361
その他の活動による支出	3,300	3,652	△ 352
予備費	478	550	△ 72
支出合計(2)	328,141	337,606	△ 9,465
当期末支払資金残高(1)-(2)	0	0	0

日常生活自立支援事業について

こんなことで困ったり不安を感じたことはありませんか？

福祉サービスを使いたいがどうすればいいかわからない

役場からいろいろな書類が届くけど、いまいち内容がよくわからない

手もとに通帳を持っているとすぐお金を使ってしまう

最近物忘れが多くて預金通帳やお金の置き場所を忘れてしまう



判断能力に自信がなくなった高齢の方や障害をお持ちの方などが、福祉サービスの利用や日常生活に必要なことについて、自分ひとりで判断することが難しくお困りの場合、安心して日常生活が送れる金銭管理支援などを社協とご本人との契約によってお手伝いをします。

ぜひ、ご相談ください!!

手続きの流れ



ご本人と契約後

●訪問援助 1時間 **1,500円** (30分 750円) ●書類保管 年間 **6,000円** (月 500円)

相談窓口➡ 大月町社会福祉協議会 TEL 73-1119

※相談については無料



大月町民生児童委員協議会（会長／依岡弘祐）は、3月27日（月）に令和5年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について、4月26日（水）に令和4年度事業並びに収支決算について審議を行い、ともに承認可決されました。

本年度も地域住民の身近な相談相手として、誰もが安心して暮らせる地域づくりのために活動していきます。

『令和4年度事業報告並びに収支決算報告、令和5年度事業計画（案）並びに収支予算（案）』について決議

民生児童委員協議会（地域に根ざした活動）



大月町の宝!!
元気にすくすく
育って欲しいです



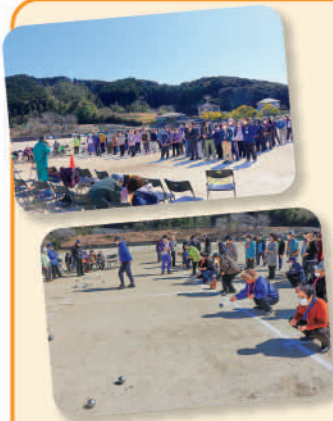
「赤ちゃん訪問」へ
コロナ禍で実施できなかった赤ちゃん訪問に、女性部手づくりのプレゼントを持って訪ねました。
銚土／猪野 朔くん
（令和5年3月1日生まれ）

老人クラブ連合会 (健康づくり・仲間づくり)

『スポーツレクリエーション大会』

— 140人が集う —

3月3日(金)快晴の中、大月町総合グラウンドにおいて、第12回大月町スポーツレクリエーション大会を開催しました。新型コロナウイルス感染症により3年ぶりの開催となりましたが、6チームに分かれ恒例のお母さんのへそくりやたま入れ、そして今年はモルックを競技に取り入れて実施しました。コロナ対策で初めて屋外で開催しましたが、当日は天気にも恵まれ、また久しぶりに皆の笑顔に会え、楽しい時間を過ごすことができました。

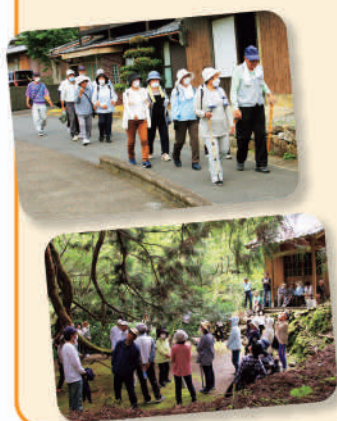


『令和5年度大月町老人クラブ連合会総会』開催

大月町老人クラブ連合会(会長/川波修)は、さんご研修室において令和4年度事業報告並びに収支決算の承認、令和5年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について審議し、ともに承認可決されました。「健康・友愛・奉仕」の三大運動を基本に、お互い助け合いながら老人クラブ活動を推進していきます。

『春の歴史探訪健康ウォーク』実施

5月26日(金)清王地区にある大師堂(地藏堂)、白皇神社へ総勢65名で歩きました。毎年春は大月町の歴史を学びながらのウォークを行っています。清王地区老人クラブ会長山岡博氏に大師堂(地藏堂)や白皇神社の建立についてや昔から行われてきた習わしについて詳しく説明いただきました。昔から代々大切に行われてきたことを知り、これから後世に引き継いでいって欲しいと思います。



大月町総合相談所(なんでも相談所)からのお知らせ

大月町総合相談所では、毎月1日(土日・祝祭日の場合は翌日)に答えの出る相談窓口を目指して、専門相談員によるなんでも相談所を開設しています。日常的な困りごとから遺産相続問題等お気軽にご相談ください。**相談料は無料です。**

日 程 7/3(月)・8/1(火)・9/1(金)・10/2(月)
11/1(水)・12/1(金)・1/5(金)・2/1(木)
3/1(金)

※人権擁護委員は7月、9月、11月に常駐しています

時 間 午前10時～午後3時 ※ただし、西川行政書士は午前まで

場 所 大月町デイサービスさんご研修室

相談料は無料です。



【お問合せ先】 大月町社会福祉協議会 ☎73-1119

ボランティア紹介

どんな活動をしていますか

サロン(集会)を開き、地区の方に集まってもらって、クラフト・お手玉・雑巾づくり、体操、雑談など、皆で楽しめる活動を地区の仲間と行っています。また、そのための活動資金づくりとして、黒潮生物研究所の清掃をしています。



成谷 佐智 さん

メンバーについて教えてください

地区の住人 16 人で活動しています。



はじめたきっかけを教えてください

もともと、主人を亡くしたときや親の介護をしたときに人に助けられた経験から、自分も何か人のお役に立てればと思い、民生委員やボランティア等の活動を行ってきました。平成 26 年に社協の地区座談会があり、そのなかで地区の活動計画として南海トラフ地震に備えて足腰を丈夫にするためのサロン活動を行うことを決めたことがきっかけになっています。

こだわりはありますか

来てくれる人ならだれでも参加できること、手作りの生み出す暮らしの豊かさを知ってもらうことです。

サロン活動で作られた手作りの小物を町内の高齢者施設に贈り、喜んでもらえることがとても嬉しく思います。



活動のどんなところにやりがいを感じていますか

サロンに参加して喜んでもらったときや、困っている人に頼ってもらえたときにとってもやりがいを感じます。

一緒に活動ができる仲間の存在も大きいです。好きなことをしておしゃべりしながら、一緒にコーヒーを飲む、そんなひとは幸せ気分になります。また、一泊研修も楽しみの一つです。

目標はありますか

人前では明るくしていても、一対一で話を聞くと、孤独を感じていると話してくれる人がいます。これからもひとりひとりに寄り添って孤独感を味わうことの無いように活動を進めていこうと思います。

人は必要とされた時に輝くといわれます。私たちはいつまでも必要とされ、ずっと輝いていたい。これからの残された時間、出会いとふれあいを大切に女性の感性と知恵を活かしてボランティア活動を頑張っていきたいです。

町内でボランティア活動をしている個人や団体を紹介します。「活動を紹介したい」だけでなく「ボランティアに興味がある」「ボランティアをやってみたい」「ボランティアを募集している」等の相談がありましたら社協までお気軽にご連絡ください。

幡多看護専門学校の学生が臨地実習に来る



2月9日(木)・10日(金)に宿毛市平田町にある幡多看護専門学校の学生5名が、今年も大月町社会福祉協議会に実習に来ました。初日は、社会福祉協議会の役割や大月町が行っている事業等を学んだ後、ほっとセクターに集まっている高齢者と交流をしました。2日目は、春遠地区老人クラブの皆さんに協力いただき、9日の田辺地区長と川波老人クラブ会長に聞き取りした内容を



をもとに、学生自らが考えたレクリエーションに参加者全員で行いました。参加している高齢者一人一人と積極的にコミュニケーションを取っており、帰り際には、名残惜しいように地区の皆さんが最後まで見送ってくれました。これから学びを重ね、地域で活躍されることを期待しています。



地区運動教室『大月げんき学校』の紹介



大月町からの委託事業で行っている地区運動教室『大月げんき学校』を、1月16日～3月27日まで、大駄場地区集会所で、笠木・大駄場の皆さんが集まり実施しました。実施当初は非常に寒く、暖房をしながら体操をしていましたが、最終日には窓全開で心地良い風を感じながらの体操となりました。終了後も引き続き週1回月曜日に集まって行っています。

今年度は、これまで実施してきた地区で運動教室が止まってしまった地区に対して、再開支援を行っていきます。さっそく、4月13日～5月11日までは長沢地区へ、5月23日～6月13日までは鉾土地区で行いました。また地区の皆で体操をしたいけど、忘れて自分たちだけでやるのは不安といった地区がありましたら、今年度6力所で行う予定です。地域包括支援センターもしくは社会福祉協議会までご連絡ください。

【連絡先】

大月町地域包括支援センター TEL 73-1700
大月町社会福祉協議会 TEL 73-1119

ボランティアで 花植えに施設に来訪

5月28日(日)にボランティアグループ「月なだシスターズ」と民生委員の方たちがグループホーム月のなごみに花を植えに訪問してくれました。玄関入口の花壇や施設横の畑に、マリーゴールドや百日草を種から育てた苗を一つずつ植えてくれました。入居者皆で開花を楽しみにしています。ありがとうございました。



ありがとうございます

善意のまごころたくさんよせられて (令和5年1月～4月まで)

食材は配食サービスやデイサービスさんご、グループホーム月のなごみ、のんびり館、有料老人ホーム高原の郷、ほっとセンター等で有効に活用させていただきました。

地 区	氏 名(敬称略)	品 目	備 考
本 田	前野 幸夫	野 菜	
郷	池川 朱美	〃	
長 沢	横井 芳繁	〃	
芝	匿名希望	介護用品	
清 王	山崎 行年	野 菜	
平 山	匿名希望	新聞紙ゴミ袋	
一 切	坂本 越郎	魚	
内 平	兵頭 茂	野 菜	
〃	森下 遵	〃	
本 村	岩本 考	魚	
竜ヶ迫	山本 哲男	介護用品	
春 遠	川波 修	米	
〃	石崎 房子	野 菜	
宿毛市	富田 政廣	自転車	
四万十市	幡多福祉保健所	古切手	
役 場	町民福祉課	〃	
〃	土地対策室	〃	
〃	地域包括支援センター	〃	
(寄附)			
才 角	津田 慎 様	100,000円	社会福祉に
	匿名希望	100,000円	〃
古満目	門谷 秀幸 様	48,476円	〃
四万十市	公益社団法人 幡多法人会 様	28,900円	〃
	匿名希望	28,277円	〃



山岡 恵

3年間続いた新型コロナウイルス感染症も、5月8日から季節性のインフルエンザに変わりました。日常やイベントなどがコロナ前に戻り、賑わいが戻ってきました。やはり、地域が賑わうことは何だか嬉しく感じます。賑わいと言えば、現在県内は朝ドラの主人公公牧野富太郎で活気づいています。その朝ドラの中で万太郎が、「タンポポの花は小さな花がようけ集まって、ひとつのかたまりになっちゃおう」と言われ、タンポポって一つの花ではないんだとドラマを見ては植物について勉強になっているの頃です。皆さん、知っていましたか？

編集後記